

- 1 発表の 番が 近づき、ゆうたの むねは ドキドキと 鳴りました。いざ 話し始めると 声は ふるえましたが、最後まで やりきると、大きな はく手が 起こり、ゆうたは にっこり しました。

★ きもちが わかる ことばや ようすに 線を ひこう。

気持ちは どのように うつりかわりましたか。正しい じゅんを えらぼう。

- ① きんちょう → やりきった よろこび
② よろこび → きんちょう
③ たいくつ → いかり

こたえ

- 2 遠足の 朝、雲が 空を おおって いて、あやは 中止に なるかもと しんぱいでした。ところが 出発の ころには 青空が 広がり、あやは 思わず とび上がって よろこびました。

★ きもちが わかる ことばや ようすに 線を ひこう。

気持ちは どのように うつりかわりましたか。正しい じゅんを えらぼう。

- ① しんぱい → 安心・よろこび
② よろこび → しんぱい
③ いかり → かなしみ

こたえ

- 3 大きな 犬が 近づいて きて、けんは こわくて 動けませんでした。けれど 犬が しっぽを ふって おすわりを すると、けんは ほっと して、そっと 頭を なでました。

★ きもちが わかる ことばや ようすに 線を ひこう。

気持ちは どのように うつりかわりましたか。正しい じゅんを えらぼう。

- ① こわさ → 安心
② 安心 → こわさ
③ よろこび → いかり

こたえ

1 こたえ：① きんちょう → やりきった よろこび

手がかり： 近づく→ドキドキ(きんちょう)、やりきって はく手→よろこび。

②・③ は、お話の中に そう思える ところがない。

2 こたえ：① しんぱい → 安心・よろこび

手がかり： 雲→しんぱい、青空→安心してよろこぶ。

②・③ は、お話の中に そう思える ところがない。

3 こたえ：① こわさ → 安心

手がかり： 近づく犬→こわい、しっぽをふる→安心してなでる。

②・③ は、お話の中に そう思える ところがない。

- 1 なくした と思っていた 大切な お守りが、つくえの下から 出て きました。が っかりしていた みなみは、パッと 顔を 明るく して、お守りを ぎゅっと にぎりしめました。

★ きもちが わかる ことばや ようすに 線を ひこう。

気持ちは どのように うつりかわりましたか。正しい じゅんを えらぼう。

- ① がっかり → よろこび・安心
- ② よろこび → がっかり
- ③ きんちょう → いかり

こたえ

- 2 試合に まけて、しょうは くやしくて なみだが 出ました。でも かんとくから 「よく がんばった」と 声を かけられ、しょうは 前を 向いて うなずきました。

★ きもちが わかる ことばや ようすに 線を ひこう。

気持ちは どのように うつりかわりましたか。正しい じゅんを えらぼう。

- ① くやしさを 前向きな 気持ち
- ② よろこび → くやしさを
- ③ こわさを 安心

こたえ

- 3 新しい クラスで だれとも 話せず、りんは さびしい 思いで いました。となりの 子が 「いっしょに 遊ぼう」と 声を かけて くれて、りんの 気持ちは パッと 明るく なりました。

★ きもちが わかる ことばや ようすに 線を ひこう。

気持ちは どのように うつりかわりましたか。正しい じゅんを えらぼう。

- ① さびしさを うれしさ
- ② うれしさ → さびしさ
- ③ いかり → かなしみ

こたえ

1 こたえ：① がっかり → よろこび・安心

手がかり： なくして がっかり→見つかって よろこび・安心。

②・③ は、お話の中に そう思える ところがありません。

2 こたえ：① くやしさを → 前向きな 気持ち

手がかり： まけて くやしい→はげまされ 前向きになる。

②・③ は、お話の中に そう思える ところがありません。

3 こたえ：① さびしさ → うれしさ

手がかり： だれとも話せず さびしい→さそわれて うれしい。

②・③ は、お話の中に そう思える ところがありません。

- 1 大切に そだてた アサガオが、朝 見ると しおれて いて、はるは とても かなしく なりました。水を あげ 日かげに 置くと、夕方には 少し 元気を 取りもどし、はるも ほっと しました。

★ きもちが わかる ことばや ようすに 線を ひこう。

気持ちは どのように うつりかわりましたか。正しい じゅんを えらぼう。

- ① かなしみ → 安心
- ② 安心 → かなしみ
- ③ いかり → よろこび

こたえ

- 2 はじめての おつかいで、あい は 道を まちがえて 不安に なりました。近くの 人 に 聞いて お店に 着けた とき、あい は 胸を なで おろしました。

★ きもちが わかる ことばや ようすに 線を ひこう。

気持ちは どのように うつりかわりましたか。正しい じゅんを えらぼう。

- ① 不安 → 安心
- ② 安心 → 不安
- ③ よろこび → いかり

こたえ

- 3 こわい と思っていた 犬の 世話がかりに なり、たくは 気が 重かったです。毎日 世話を するうちに 犬が なつき、今では 会うのが 楽しみになりました。

★ きもちが わかる ことばや ようすに 線を ひこう。

気持ちは どのように うつりかわりましたか。正しい じゅんを えらぼう。

- ① 気が 重い → 楽しみ
- ② 楽しみ → 気が 重い
- ③ いかり → 安心

こたえ

1 こたえ：① かなしみ → 安心

手がかり：しおれて かなしい→元気を取りもどし 安心。

②・③ は、お話の中に そう思える ところがありません。

2 こたえ：① 不安 → 安心

手がかり：道をまちがえ 不安→着けて 安心(胸をなでおろす)。

②・③ は、お話の中に そう思える ところがありません。

3 こたえ：① 気が重い → 楽しみ

手がかり：はじめは 気が重い→なついて 楽しみに変わる。

②・③ は、お話の中に そう思える ところがありません。

- 1 大なわとびで、けいは 何度も 引っかかって しまい、はずかしくて うつむきました。友だちが「大じょうぶ、いっしょに とぼう」と言って くれ、やがて 連続で とべると、けいは 声を あげて 喜びました。

★ きもちが わかる ことばや ようすに 線を ひこう。

気持ちは どのように うつりかわりましたか。正しい じゅんを えらぼう。

- ① はずかしさ → よろこび
- ② よろこび → はずかしさ
- ③ いかり → かなしみ

こたえ

- 2 弟に おもちゃを こわされ、そうは カッと なって おこりました。でも 弟が 泣きながら あやまるのを見て、そうは だんだん 気持ちが おさまり、「もう いいよ」と 言いました。

★ きもちが わかる ことばや ようすに 線を ひこう。

気持ちは どのように うつりかわりましたか。正しい じゅんを えらぼう。

- ① いかり → ゆるす 気持ち
- ② ゆるす 気持ち → いかり
- ③ かなしみ → よろこび

こたえ

- 3 運動会の 出番を 前に、ゆかは きんちょうで 手が つめたく なりました。走り出すと むちゅうになり、ゴールした あとは やりきった 満足感で いっぱいでした。

★ きもちが わかる ことばや ようすに 線を ひこう。

気持ちは どのように うつりかわりましたか。正しい じゅんを えらぼう。

- ① きんちょう → 満足感
- ② 満足感 → きんちょう
- ③ いかり → 安心

こたえ

1 こたえ：① はずかしさ → よろこび

手がかり：引っかかって はずかしい→とべて よろこび。

②・③ は、お話の中に そう思える ところがありません。

2 こたえ：① いかり → ゆるす 気持ち

手がかり：こわされて いかり→あやまる弟を見て 気持ちがおさまる。

②・③ は、お話の中に そう思える ところがありません。

3 こたえ：① きんちょう → 満足感

手がかり：出番前 きんちょう→走りきって 満足感。

②・③ は、お話の中に そう思える ところがありません。

- 1 ずっと楽しみにしていた花火大会が雨で中止になり、まさとはがっかりしました。でも家族でえいがを見てわらい合ううちに、まさとはまた元気になりました。

★ きもちが わかる ことばや ようすに 線を ひこう。

気持ちは どのように うつりかわりましたか。正しい じゅんを えらぼう。

- ① がっかり → 元気を 取りもどす
- ② 元気 → がっかり
- ③ いかり → かなしみ

こたえ

- 2 じてん車に なかなか 乗れず、ひろは くやしくて なみだ目でした。何度も 練習して やっと 乗れた とき、ひろは 風を 切りながら 大声で わらいました。

★ きもちが わかる ことばや ようすに 線を ひこう。

気持ちは どのように うつりかわりましたか。正しい じゅんを えらぼう。

- ① くやしさを よろこび
- ② よろこび → くやしさを
- ③ こわさを いかり

こたえ

- 3 知らない町に引っこしてきて、みなは心ぼそい毎日でした。近所の子と友だちになれてからは、みなはまい日 学校が待ち遠しく なりました。

★ きもちが わかる ことばや ようすに 線を ひこう。

気持ちは どのように うつりかわりましたか。正しい じゅんを えらぼう。

- ① 心ぼそさを 待ち遠しさ
- ② 待ち遠しさ → 心ぼそさを
- ③ いかり → 安心

こたえ

1 こたえ：① がっかり → 元気を 取りもどす

手がかり：中止で がっかり→家族と楽しんで 元気を取りもどす。

②・③ は、お話の中に そう思える ところがありません。

2 こたえ：① くやしさを → よろこび

手がかり：乗れず くやしい→乗れて 大よろこび。

②・③ は、お話の中に そう思える ところがありません。

3 こたえ：① 心ぼそさを → 待ち遠しさ

手がかり：引っこして 心ぼそい→友だちができ 学校が待ち遠しい。

②・③ は、お話の中に そう思える ところがありません。